

謹賀新年

⊕ 兵庫工業会
NEWS

平成27年1月1日

発行／公益社団法人 兵庫工業会

No.268



2015年の新年を迎えて



皆様、あけましておめでとうございます。今年もどうか宜しく願い申し上げます。

また、常日頃は兵庫工業会の諸活動に絶大なるご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年末には衆議院議員総選挙が終り、年初から政治の潮流も既定路線に順調に復帰するだろうと期待されます。我々の最大の関心事である地方創生の施策がスピード感を以って実行されるよう政治・産業が一体となって取り組みたいものです。

年の初めに当たりこれから兵庫工業会が取り組むべき課題をフライング気味ですが予見してみます。先ずは会員交流や情報交換の機会を更に増やし企業経営に生かすことです。産業技術振興委員会の近隣府県の優良企業との交流、くすのき会の会員間親睦深化と会員相互間の事業展開、研究会活動では法務や安全、品質管理など今日的経営課題の研鑽が深まっておりそれぞれの場で魅力的な成果が生まれつつあります。この流れを一層太くし経営の質を高めたいものです。

次は政府が主唱している地方創生への積極的な参画です。地方経済や福利厚生の充実、特徴ある文化の見直しなど、全てに亘り地方の魅力を見直し、創生なくしては県民の健全なる家庭も健康も維持できないのは自明の理です。その意味で我々産業界が地元の活力を維持できるアイデアを捻り出すことが危機感を以って求められています。個々の企業や地域の技術集積から活性化するアイデアが何か?どのような規制が除かれるべきか?生活しやすい魅力ある地方を再構築する新しいビジネスモデルや官民協力案がないか?皆さんも知恵を絞って政治の支援を得ながら実現できるよう真剣に心構えをしてください。

三つ目は産官学連携の再構築です。産官学連携は用語としては使い古されたものですが、本当にやり切ったか?否、今までの成果が不十分なことは論を待ちません。一方で兵庫県には優秀な大学や高専が多数あり、県が運営する工業技術センターなどにも高度な知の集積があります。この云わば地の利を最大限引き出し会員企業の経営改善やイノベーション創出に繋げるチャンスが今到来しています。今度こそ兵庫の力を結集して強力な地方創生を実現したいものです。

以上、兵庫工業会を取り巻く今年の主な課題に的を絞って述べましたが、こうしたテーマの一つひとつを効果的に推進するには強力なリーダーが必要なことは論を待ちませんが、それにも増して会員皆様の積極的な自助努力、つまり「ともに拓く」強い姿勢がスパイラルアップには必須です。

最後に、会員各社のご隆盛と関係の皆様のご健勝をお祈りします。

公益社団法人 兵庫工業会

会長 池田辰雄

(株式会社 神戸製鋼所 顧問)

新年のご挨拶

公益社団法人 兵庫工業会
副会長 **和田 清美**
(会員交流委員会 委員長)



新年明けまして、おめでとうございます。

本年が会員企業の皆様にとりまして、良き一年である事を心からお祈り申し上げます。

昨年末には消費税増税判断の先延ばしに伴う総選挙がありました。その結果、安倍内閣とアベノミクスが国民の支持を得ました。地方創生の旗印の下、各種の政策が打たれることと思います。実感として、まだ地方の経済、中小企業にアベノミクス効果が浸透するには至っていませんので、今年こそ大いに期待してまいりたいと思っています。今年、兵庫工業会は設立30周年を迎えます。私が担当する会員交流委員会も、委員の方々の積極的な参加のおかげで開催する事が出来ました。今後は、従来の取り組みに固執しがちな会員交流事業をさらに見直し、新たな視点を取り入れ会員相互の交流がより活性化されるよう努力していく所存です。本年も会員交流委員会を核として、会員事業への一層のご協力をお願い申し上げます。

公益社団法人 兵庫工業会
副会長 **村元 四郎**
(グローバル化推進委員会 委員長)



新年明けましておめでとうございます。
「アベノミクス解散」による選挙の喧騒から一段落したものの、結果だけを見ますと、はたしてあのタイミングが良かったのかなど、疑問点もいくつか残るものでした。

一方、為替に目を向けると、一昨年の円高が嘘のような円安基調となっており、企業経営にとっては看過できない変動リスクであることを実感しております。

本年度「グローバル化推進委員会」は、従来の神戸市アジア進出支援センターに加え、兵庫県も加えた連携組織、「ひょうご・神戸国際ビジネススクエア」との連携事業として企画・事業推進してまいりました。

海外視察等に参画いただいた会員企業が、現地にて取り組まれる企業経営者との交流を拝見いたしますと、非常に頼もしく、勇気づけられます。

ただ、海外進出するにあたり、実際のやり取りをお聞きますと、進出国の法改正などが原因で、なかなかたやすくとはいかない現状もあるようで、ここは企業経営者として粘り強く対処し、実現に向けて進んでいただくことを期待します。

昨年は、委員の方々に現地コネクションのご紹介、企画の細微段取りなどのご協力をいただくなど、多大なる貢献をいただいておりますことを深く感謝申し上げます。

会員企業各位におかれましては、本年も積極的に事業ご参加いただきますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

公益社団法人 兵庫工業会
副会長 **松下 秀明**
(人材育成委員会 委員長)



新年明けましておめでとうございます。
本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、2年前に安倍政権が誕生し、三本の矢が放たれました。おかげで20年間続いたデフレから脱却し、成長の緒に就いた感じがいたします。しかし、業種によっては、また中小企業においてもまだまだ厳しい状況が続いております。今年1年も引き続き成長を勝ち取るため、切磋琢磨しなければならないと考えております。

私が担当する人材育成委員会におきましては、今年度も3つの研究会を継続し、多くの企業の方々の本当に困った問題を深掘する場となりました。来年度は3年目を迎え、新たな研究会を加え、さらに皆様のお役にたてるよう、スタッフ一同頑張る所存でございます。

今年の干支は乙未です。芽が延びて繁茂しようとする様子を表しているそうです。本年も皆様方の一層のご参加をお願いいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

公益社団法人 兵庫工業会
副会長 **金井 宏彰**
(産業・技術振興委員会 委員長)



新年明けましておめでとうございます。

アベノミクスは1本目、2本目の矢である金融緩和と財政出動を実行した効果として、5割の円安、2倍の株高という大きなうねりを起こしました。しかしながら、景気回復には遠く、好影響だけでなく、輸出入等の業種・業態間や企業規模間等にかえって格差を生みました。結局、恒久的な潜在成長率（競争力）回復の構造改革（成長戦略）への途上で消費増税に腰を折られ、総選挙へと逃避してしまいました。

そして、信任を得たとする自民党圧勝の下、2015年はいよいよ本丸である成長戦略を加速させるでしょう。依って、工業会としてもその波に乗るべく成長戦略＝地方創生＝中小企業活性化と位置づけ、担当の産業・技術振興委員会の中でも産学連携や異業種交流を軸に各会員企業が今までのビジネスモデルに依存することなく、自らの力でイノベーションを起こすお手伝いを心掛けてまいります。

どうかご協力をお願い申し上げます。

安全安心と 元気の創造



新年あけましておめでとうございます。

今年は、阪神・淡路大震災から20年の節目を迎えます。未曾有の災害から得た経験と教訓を発信し続けるとともに、復興を成し遂げてきた兵庫の力を、未来に向かって、世界に向かって、一層力強く発揮する好機の年としようではありませんか。

昨年末、国政の新たな体制が固まりました。人口減少の克服や東京一極集中の是正など地方創生の動きの本格化に向けて、今こそ、地方が主導する国づくりを進めるべき時です。兵庫の多様性を生かし、個性ある地域の発展に全力を尽くしていきましょう。

第一は、安全安心の確保。

地震、津波対策のほか、昨年8月の豪雨災害を踏まえた風水害への備えを強化します。また、2025年問題を見据えた福祉・介護・医療の充実や、子どもや高齢者などの課題に対応して、地域社会での暮らしの安心を確保します。

第二は、活力ある地域経済。

グローバル市場でも存在感を示すオンリーワン企業の育成や、産業としての農業の振興、ブランド化を進めます。子育て環境の充実とあわせ、女性、若者、高齢者、障害者など多様な人材の社会参加を促し、人口減少社会の活性化をめざします。

第三は、地域の元気の創造。

山陰海岸ジオパークなど多彩な地域資源を活用した広域観光圏の形成や、交通ネットワーク等社会基盤の整備、淡路花博2015花みどりフェアの開催などにより、地域活性化と内外との交流拡大を図ります。

ふるさとへの愛着と20年間の復興の歩みを基礎に、柔軟な発想と地域主導の行動で直面する課題に挑み、兵庫の新時代を切り拓いていきましょう。

地震乗り越え 未来をめざす ふるさと兵庫 新しい創造

兵庫県知事

井ノ敏三

新年に寄せて



あけましておめでとうございます。神戸市長の久元喜造です。

新年を迎えるにあたりまして、ごあいさつ申し上げます。

兵庫工業会の皆様におかれましては、長年にわたり兵庫県下の工業振興に取り組まれ、地域社会の安定的で調和ある発展にご尽力いただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、今年の1月17日で、阪神・淡路大震災から20年を迎えます。

神戸市では、震災20年を機に、震災の経験や教訓を継承するとともに、市民をはじめ多くの方々の協働と参画による復興の取り組みの成果を発信し、「貢献する都市としての神戸」の意識の醸成と定着に取り組んでおります。

また、平成28年には、日本で主要国首脳会議（サミット）の開催が予定されております。現在、神戸市での開催に向け、誘致への取り組みを進めており、引き続き兵庫県並びに地元経済界など、多くの関係機関等と連携し「2016年神戸サミット」の実現を目指してまいります。是非とも神戸開催を実現し、輝ける未来創造都市神戸を、日本、世界各地から訪れる方々に見ていただきたいと考えております。

ところで、平成28年1月からはマイナンバー制度が開始されます。事業主の方は、年金・健康保険・税の源泉徴収でマイナンバーが利用されることになり、従業員やそのご家族の個人番号の把握が必要になります。神戸市では、マイナンバーカードの交付にあわせて、同カードを使って住民票や印鑑証明書等のコンビニ交付を予定するなど、市民サービスの向上に取り組んでまいりますので、皆様方にはマイナンバーカードを取得していただき、大いにご活用いただきたいと存じます。

今後も地域経済のさらなる発展に取り組んでまいりたいと考えておりますので、兵庫工業会の皆様におかれましては、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして、すばらしい年となることを祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

神戸市長

久元喜造

謹 賀 新 年

会 長	池 田 辰 雄	理 事	見 好 勝
副 会 長	和 田 清 美	〃	太 田 勲
〃	村 元 四 郎	〃	荻 俊 秀
〃	松 下 秀 明	〃	黒 田 次 郎
〃	金 井 宏 彰	〃	神 門 登
専 務 理 事	宮 本 要	〃	坂 井 満 也
常 務 理 事	荒 木 俊 光	〃	藤 本 真 一
理 事	大 島 孝	〃	小 川 真 人
〃	直 原 美 那 子	〃	安 藤 隆
〃	下 村 俊 子	〃	石 田 和 史
〃	岡 田 保	〃	矮 松 一 磨
〃	森 田 文 藏	〃	小 松 俊 彦
〃	出 井 勝	〃	三 津 千 久 磨
〃	浅 井 昌 信	〃	小 林 英 明
〃	下 土 井 康 晴	〃	中 林 志 郎
〃	友 藤 公 雄	〃	松 井 優
〃	近 藤 幸 雄	〃	眞 下 忠
〃	川 旗 邦 彦	〃	上 村 勝 敏
〃	番 所 利 行	〃	林 正 好
〃	宮 内 康 伴	〃	高 馬 勇
〃	阿 比 野 剛	〃	櫻 井 一 雅
〃	頃 安 雅 樹	〃	小 野 桂 一
〃	上 月 靖 史	〃	吉 見 隆
〃	蔦 明 憲	〃	笠 原 亘
〃	降 矢 寿 民	〃	竹 中 朗
〃	大 庫 良 一	〃	森 地 高 文
〃	黒 田 直 樹	〃	笹 川 敬 祐
〃	井 上 直 也	監 事	高 橋 勝 彦
〃	中 川 雅 由	〃	畠 田 真 一
〃	吉 田 修		

平成26年 会員交流懇親会

〈敬称略〉

年末の神戸を代表するイベントといえば「ルミナリエ」ですが、産業界の年末イベントはやはり兵庫工業会の「会員交流懇親会」と言えます。今年は、ルミナリエの開催日と同じ12月4日(木)に神戸市中央区の神戸ポートピアホテル「偕楽の間」で開かれました。さて、今年を振り返ると、STAP細胞に始まり県議会議員の号泣会見と兵庫県を全世界に知らしめることもありましたが、国家戦略特区の認定や次期スパコンの設置決定など将来の布石となる年でもありました。ただ、4月の消費税増税の影響か、政府の景気刺激策の漢方薬的な効果かは別として、国内の需要はなかなか上昇せず「笛吹けど踊らず」で、まだまだ厳しい状況にあります。寒さも一段と強まり、さらに今年は師走に選挙という、忙しさも倍増している状況ですが、そんな雰囲気を“吹き飛ばそう”と来る年の景気回復を願う多くの紳士淑女が集いました。

物産展、社交の場のパターゴルフ、真剣勝負のきき酒、ききワイン会

懇親会という“決戦”を前に隣の会場では前哨戦が早々16時半から始まりました。会員企業による物産展、パターゴルフ大会、きき酒・ききワイン会です。物産コーナーでは最新のゴルフクラブ、クリスマス用の飾り付けやクッキーなどのお菓子、ナッツ、健康食品・器具など多くの商品が特別価格で販売されました。電気で肩や腰をマッサージする装置には、日頃の疲れを癒そうと紳士・淑女の多くが詰めかけ、まるで温泉の休憩室を思わせる盛況ぶりでした。また、足型を計測するコーナー（協賛・アシックス）は、一人ひとりの足を測定し個人にピッタリの靴を提案してくれるサービスで、測定した方に聞くと「人はそれぞれ左右で大きさが異なる」とのこと。黒だかりとなっていました。

その奥にセットされた腕試しの一つ「パターゴルフ」（協賛・住友ゴム工業）にも多くの紳士淑女が集いました。ルールは例年同様、グリーン上のカップに3球すべて入れば3個入りボール、2個入れば2個入り、0はティーセットです。今年は勝負というより「久しぶり!」「元気やった?」「寒くなったな!」など旧交を温める場になっていました。ところが「さっと2個カップインしたので、もう1個と欲をかいたら、つい力が入って外してもうた（アシックス和田清美さん）」、「去年も3個入ったので今年もと意気込んだら全然ダメ。1個入ってようやく面目躍如した（新産業創造研究機構長谷川壽男さん）」、「少し熱っぽかったおかげで力が抜け、3個全部入った（兵庫県石井孝一さん）」とやる気満々の方もおられるなど、その場の雰囲気に関係なく“一生懸命に取り組む姿勢”を人生の先輩方に教えていただきました。

今年も盛況だったのが、きき酒、ききワイン会です。今回は日本酒がヤエガキ酒造、ワインは昨年同様メルシャンの協力です。日本酒、ワインの両社が工夫を凝らし「工業会の飲んべえ」に挑戦状をたたきつけました。当初は真剣なまなざしでお酒に挑むのですが、しばらくすると盛んに首をひねる姿や頭をかく仕草になり、もう少しするとあきらめ顔で用紙を箱に投入、すずすずと退散するいつものパターンが、あちこちで見られました。そんな中でも“学会の飲んべえ”もとい“学会のソムリエ”こと兵庫県立大学の太田勲さん。「今年は全部当てる!」と研究者としての名誉を一身に背負い、懇親会直前まで勝負しておられました。



パターゴルフ



ききワイン

交 流 懇 親 会

17時半からは懇親会が始まりました。冒頭、池田辰雄兵庫工業会長は「ユーモアという言葉の語源はラテン語で“流れ”という意味です。企業はこのユーモアを大事にしてほしいと思います。小手先の利益に走るのではなく、社員の“やる気”などのエネルギーを削がず、伏流として大事にして会社の活力にしてください。工業会も皆さんのお手伝いをしていきます。その一つとして産学連携に力を入れます。兵庫の底力を見せていきましょう」と挨拶されました。続いて来賓の石井孝一兵庫県産業労働部長は「国家戦略特区、医療、水素、航空機など次世代産業の新しい芽が育っています。兵庫工業会の力をお借りてさらに力強く進めていきましょう」と挨拶されました。その後の恒例の鏡開きは、池田辰雄会長、石井孝一兵庫県産業労働部長、兵庫工業会から金井宏彰副会長（金井重要工業社長）、神門登会員交流委員会副委員長（ハニー化成専務）、加古泰三くすのき会代表幹事（カコテクノス社長）の5人がステージに上られました。ヤエガキ酒造の樽酒を「せいのーよいしょ！」と女性アナウンサーのかけ声に合わせて開く予定が、勇み足で“よいしょ”の前に開かれてしまい、



来賓ご挨拶



乾杯

会場は大爆笑となりました。乾杯の音頭は金井宏彰副会長です。

「来年は厳しい年になるかも知れませんが、ここにお集まり皆さまのご協力をいただきながら、課題を解決して良い年にしましょう」とご発声、無事に懇親会はスタートしました。

全問正解のきき酒、難しかったききワイン

しばしの歓談と思いきや、すぐにきき酒の結果が発表されました。今年は5問全問正解が8人と幸先の良いスタートとなりました。正解者は上月ウディックスの上月靖史さん、神鋼物流の石丸秀隆さん、兵庫県立大学の太田勲さんと山内康弘さん、滝川工業の瀧川松平さん、コベルコビジネスサポートの正岡泉さんと長島誠さんでした。今年も大学関係者が強く、特に太田勲さんは「全問正解したる」を有言実行された形となりました。当選者にはヤエガキ酒造から「純米吟醸山田錦」が贈られました。一方、ききワインは照明の関係もあり難しく全問正解者はおられませんでした。しかし、そんな中でも4問正解が神戸製鋼所の濱田健司さん、3問正解は神戸大学の小川真人さん、三輪運輸工業の中園誠さん、明石工業高等専門学校の八木雅夫さん、神戸製鋼所の楠山泰司さん、兵庫県立大学の太田勲さん、神戸大学の富山明男さん、兵庫県の石井孝一さん、最後に兵庫工業会池田辰雄会長と8人おられました。やはり“学者は強し”です。以上の8人にはメルシャンからシャトー・メルシャン「山梨マスカット・ベリーA」が贈られました。今年のきき酒・ききワインは、お酒に軍配が上がったようですが、毎年入賞者が固定化されていますので、過去入賞者を集めて1本だけ高いお酒を巡るイベントを懇親会で開くのも面白いかも知れません。



ききワイン発表



きき酒賞品贈呈

今年は淡々と和やかな時間が過ぎる

今年はきき酒・ききワイン会の発表が終わったと思った矢先、すぐに福引き大会が始まりました。会員企業の皆様のご協力で今年は94本もの景品が用意されました。加えて今年も神戸風月堂の「ゴルフ」のセーフティネット付きです。まずは兵庫工業会賞として9点です。ラッキーベルからシューズ券が滝川工業の瀧川松平さん、明興産業からコピセットがジェミックスの平松慶大さん、黒にんにくセットがオーガニック認証センターの赤城節子さん、菱井商事から家庭用LED電球が福田博商店の福田孝さん、中西電機工業の中西隆之さん、シマブンコーポレーションの正垣亮さん、Sala de shima からクリスマス商品が兵庫県の瀬川里志さん、年始商品が日清テクノスの吉田貞二さんに贈られました。ここ数年福引きに縁が薄かった平松慶大さんは喜びの余りダッシュで登壇、ニコニコ顔で商品を手にしておられました。続いて工業会の若手の会「くすのき会」から「くすのき会賞」として松坂牛（すき焼き用）が発表され、大きな注目の中、オークラ輸送機の稲岡弘文さんに当たりました。稲岡弘文さんは加古泰三代表幹事から目録を手渡され、満面の笑みでした。

続いて会員企業賞の発表です。今年は16社から79本のご提供です。詳細は近畿日本ツーリスト＝鳥羽戸田家温泉宿泊券、日本旅行神戸支店＝旅行券2本、神戸ポートピアホテル＝ペア宿泊券2本、ホテルオークラ神戸＝ペア宿泊券2本、夢舞台＝ペア宿泊券2本、フルヤ工業＝カシオG-SHOCK、神戸製鋼所＝カタログギフト券4本、川崎重工業＝大丸カタログギフト券とヴィッセル神戸カレンダー5本、阿比野建設＝カタログギフト3本、健康ドリンクセット3本、ヒガシマル醤油＝龍野乃刻10本、神戸風月堂＝ゴルフ10本、兵神機械工業＝水耕野菜セット（4種類）10本、シスメックス＝日本酒6本、キリンビバレッジ／キリン・ディアジオ＝別格日本かぶせ茶24本入り5箱、ジョニーウォーカープラチナラベル1本、同ゴールドラベル1本、シマブンコーポレーション＝オーベックファン神戸リストランテビッピセレクトギフト券5本、アベックス西日本＝オリーブオイル「ロダ」6本です。

この中で神戸ポートピアホテルのペア宿泊券が当たった兵神機械工業の友藤公雄さんは誰と行きますか？の問いにニコニコしながら「野暮なことを聞くなよ！」と煙に巻いてステージを後にされました。また、ホテルオークラ神戸のペア宿泊券が当たったヒガシマル醤油の柏木孝さんは、万歳の姿のまま登壇、終始えびす顔でした。今年は、昨年までの何となく“当てたい”という期待感からくる緊張の中での発表と違って、外れたからといって悔しがめる顔も、顔見知りの方が当たったからといって妬む人もなく、終始和やかな雰囲気でした。まさしく、日銀短観の「兵庫経済は引き続き回復傾向にある」を裏付けたようです。庶民の気持ちさえも調査できる“恐るべし日銀”です。



各種賞品贈呈

会長賞に向けて会場も盛り上がり

とは言うものの、ラストが近づくと会場も熱気を帯びてきました。まずは副会長賞5本です。金井重要工業からの古泉閣（有馬温泉）の宿泊券は大和ハウス工業の伊藤徹さん、アシックスからのシューズ券はクリエイションの清水泰史さん、トーホーの上村賢作さん、村元製作所とグローリーからのギフトセレクションは金井重要工業の金井宏彰さん、

上月ウディックスの上月靖史さんに当たりました。金井宏影さんは古泉閣の宿泊券のプレゼンターとして箱から番号を引く際に、自身の番号を偶然にも引き当てるという強運ぶりも演出されましたが、しっかり“持っている”を発揮、ギフトセレクションをゲットされました。福引き会の最後を飾る会長賞は神戸製鋼所から高価なお節料理セットです。まだ商品が当たっていない人がステージに釘づけとなる中、一人だけ第一熱研の中川啓之さんがステージ横にスタンバイし「やっと出番がきた」と身構えておられました。しかし、呼ばれたのは川崎重工業の中嶋信行さんでした。会場内に「く



会長賞贈呈

そー!」「あーあ!」「えーな!」の悲喜交々が満ちる中、登壇し、池田辰雄会長から目録を受け取られると、大きな祝福の拍手に変わりました。本人は「当たったのは無欲の勝利です。とても二人では食べきれないので親戚らを呼んでご馳走になります」と大喜びでした。日頃は別として当日だけは胸を張って大いばりでご帰宅されたことでしょうか?最後に兵庫工業会会員交流委員会の神門登副委員長(ハニー化成専務)が大変にシンプルに中締め挨拶をされ、会場は盛大な拍手とともにすべての行事が滞りなく終了しました。

今回で参加が4回目となりました。日頃お会いできていない方や親しい人と話したいという気持ちと、取材という立場が交錯する複雑な会にも慣れ、何とか大役を果たせたと勝手に思っております。2014年は渋滞が急に解消された道路のように急に動きが活発になった昨年に比べ、4月に消費税増税という“赤信号”に止められ、すぐに青になると思っていたら、これが実は“開かずの踏切”だったような年でした。年末に衆議院選挙であわただしかったです、予想通りの結果となったようです。明けた2015年は阪神・淡路大震災から20年目の節目となります。2015年の干支は十二支中で第8番目の「未(ひつじ)」です。もともと干支は12進法の数え方で、数詞は子(=種子)から始まり亥(=核、結実して芯ができる)に至る植物の発達段階を12段階で表しているのだそうです。(今回この仕事をお受けしてあれこれ調べ、初めて知りました)その8番目にあたる「未」はまだ熟しきらない成長過程の植物を表しているとのこと。要は“未熟の未”という意味で、これに理解しやすい動物として「羊」を当てたとのこと。これを前向きに考えると今年は“成長過程”と言えます。これまでに種を撒かれていた取り組みが、芽吹く、茎が伸びて幹が太くなる、と思えば、気持ちも楽になり今後が楽しみにになります。“病は気から”とも言われますが“商いも気から”として是非、気持ちだけでも盛り上げていけば、きっと良い年になることでしょう。何も考えていない、いやいや、楽観論者の私にはもってこいの年です。2015年の兵庫県の“飛躍的な成長”を願いつつ、“ドキュメンタリー兵庫工業会「会員交流懇親会」”を終わらせていただきます。

(日刊工業新聞社神戸支局長 青木俊次)

平成26年度 第2回理事会 ご報告

平成26年12月4日(木)16時00分から神戸ポートピアホテルにて開催いたしました。

次の議案について審議が行われ、満場一致で承認され平成25年度第2回理事会は滞りなく修了しました。

議案

第1号議案 会員の入会について

報告事項 平成26年度事業について 他

新 会 員 紹 介

株式会社日本旅行 神戸支店

代 表 者 支店長 櫛野 孝史
 所 在 地 〒650-0044
 神戸市中央区東川崎町1-3-2
 T E L 078-371-2810
 F A X 078-371-2816
 U R L <http://ep.nta.co.jp/kobe/>
 資 本 金 4,000,000万円
 従業員数 2,600人

■営業品目

旅行業。国際又は国内会議や視察の開催及び各種催事の企画、立案、運営請負。

■事業内容

明治38年（1905年）創業のわが国において最も伝統ある総合旅行会社として、日本ツーリズム産業の発展の一翼を担っております。従来の親睦型の社員団体旅行のみならず、国内外の会議や視察なども得意としております。



神栄化工株式会社

代 表 者 代表取締役社長 室田 力雄
 所 在 地 〒654-0042
 神戸市須磨区小寺町1丁目1-17
 T E L 078-731-9151
 F A X 078-731-9109
 U R L <http://www.kobe-busicolle.net/shinn-ei-kakou/index.html>
 資 本 金 2,000万円
 従業員数 40人

■営業品目

靴底、EVA軽量靴底、多色靴底、履物用資材、各種ゴム、スポンジ製品

■事業内容

弊社は、創業65年 ゴム・スポンジ製品、履物用資材を中心に事業を展開し、お客様とともに成長してきました。

お客様の満足向上を深く追求し、技術立社をその基本方針と定め、高技術・高品質を目標とし、日々革新に取り組み新たな魅力ある日本の物づくりに貢献いたします。



日新情報システム株式会社

代 表 者 代表取締役社長 谷本信之助
 所 在 地 〒540-0026
 大阪市中央区内本町1-2-13
 谷四ばんらいビル8F
 T E L 06-6949-2685
 F A X 06-6943-4047
 U R L <http://www.nissinjoho.co.jp>
 資 本 金 2,500万円
 従業員数 23人

■営業品目

業務再構築コンサルタント・コンピュータシステム導入支援・業種業務ライブラリープログラム開発・システム運用支援。サーバー・PC・周辺機器・ネットワーク機器販売。

■事業内容

生産管理システムの再構築がメイン、上手くシステムが稼働されないのは導入ソフトが悪いと思い込んでいる企業に対し、管理技術の観点から従業員の意識改革を手始めに業務改善に取り組んでいる。

製造企業で生産効率が悪いと思っている経営者の方は是非お声がけ下さい。



フィリピン総領事館との交流会

兵庫工業会の会員交流事業の一環として、会員交流委員会とグローバル化推進委員会との合同で、フィリピン共和国 在大阪総領事館より、マリア テレサ L. タギアン総領事様ほかの方々をお招きして、「フィリピン総領事館との交流会」を、会員企業12名、行政2名ほか総計21名にて、平成26年11月20日(木)に開催いたしました。

マリア テレサ L. タギアン総領事様とロムロ V マンピラック商務領事様より、フィリピンの風土、気候、国民性、政治情勢、経済情勢などの最新事情をお話いただきました。

今後もこのような機会を増やしてまいりたいと思っておりますので、会員企業の皆様のご参加をお待ちしております。

最後になりますが、マリア テレサ L. タギアン総領事様ほか、ご出席いただいた在大阪総領事館の皆様には、大変お忙しい中にも拘らず、ご出席いただきましたこと、本誌上をもって、改めて、お礼申し上げます。

株式会社洲本整備機製作所

所在地：〒656-0012 兵庫県洲本市宇山1-4-6

T E L：0799-22-2225

F A X：0799-23-9158

U R L：<http://www1.sumoto.gr.jp/washer/>

代表者：代表取締役社長 番所 利行

資本金：2,000万円

従業員：70名



◆(株)洲本整備機製作所は国産初のスチームクリーナーを開発以来(昭和27年)、洗浄機を単なる洗浄の道具として捉えるのではなく、地球環境改善のためのパートナーとして考え、性能や機能、耐久性のようなパフォーマンス面のみならず、クリーンエネルギーによる洗浄機の開発や生産～廃棄に至るまでの無公害化、再利用化を徹底して追求しています。



このようなパイオニア精神と技術の積み重ねにより、鳴門型「NARUTO」では灯油式でありながら限りなく0に近いクリーンな排ガス値を達成。更にNOxゼロ、クリーンで安全、静かな深夜電力型高压温水洗浄機「ユーセン」や、ガス式高压温水洗浄機「ガス洗」、蒸気加熱式高压温水洗浄機のような、地球環境に優しいエコ高压温水洗浄機を産み出して参りました。

スプレー式高压洗浄機を中心に、各種高压洗浄装置・洗浄ツールの開発から設計、製作を一貫して行っている。地球環境に優しい高压温水洗浄機の開発発展に早くから取り組み、灯油式のほか電気やガス、蒸気などを熱源としたエコ洗浄機もラインナップ。最近では廃熱回収型の灯油式エコ高压温水洗浄機を発表した。

平成26年度職域における創意工夫者表彰 表彰式

現場の改善活動などに貢献された方々を顕彰する「職域における創意工夫者表彰式」を12月25日(木)、兵庫県公館にて開催し、兵庫県知事賞80名 兵庫工業会会長賞81名の方々が受賞されました。

厳かな雰囲気の中、それぞれ代表の方に金澤副知事、池田会長より賞状と記念品が手渡され、式後は各所で記念撮影される受賞者が見られました。受賞者の皆様、おめでとうございます。



代表受賞者への県知事賞授与



池田会長ご挨拶

くすのき会 タイ視察研修 ご報告

くすのき会が発足13年目にして初の海外視察研修を タイ王国で実施いたしました。

11月13日(木)関西国際空港を出発、OB3名、現地合流の方などを加え総勢20名の視察となりました。

14日(金)、バンコクからバスで1時間30分、アユタヤ郊外の「ロジャナ工業団地」に到着、FURUYA INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD. [フルヤ工業(株) タイ現地法人]を見学させていただきました。

くすのき会OBでもあるフルヤ工業(株) 代表取締役社長 降矢 寿民 様〔兵庫工業会 理事〕、Managing Director 降矢 健 (たけし) 様に工場内をご案内いただきました。



降矢社長のご説明



フルヤ工業(株)玄関前での記念撮影

2011年の大洪水では1階のほぼすべてが水没し、機械が全滅するなど大きな被害を受けられましたが、大変なご苦労の後、現在は順調な操業と顧客拡大に取り組まれているということで、「兵庫発のものづくり」が遠い異国の地で展開されていることに、参加者一同感銘を受けました。

その後、レンタル工場見学、ロジャナ工業団地内事務所にて工業団地概要説明を受けた後、Honda Automobile (THAILAND) CO., LTD. (本田技研工業(株) タイ現地合弁会社)を見学させていただきました。

現地総務部の森 秋美 様に工場概要のご説明をいただきました後、日本人従業員の方に製造現場をご案内いただきました。

アユタヤ工場の自動化率は日本の約40%、1日最大1200台生産、6000人を越える従業員、離職率0.1%、13年度乗用車販売数タイ1位を達成されたとのことです。

急速に進むモータリゼーションの中、今後も予想される販売台数増加に対応するため、プラチンブリ県に新工場を建設中で2015年に稼働予定とのことです。



ロジャナ工業団地の1周70kmにも及ぶ防水堀



本田技研工業(株) アユタヤ工場

翌日15日(土)はアユタヤのワット・マハータート遺跡、アユタヤ日本人町史跡見学の後、午後にアルパインゴルフクラブにてゴルフコンペを開催いたしました。

天候にも恵まれ、また軍政下の影響も感じられることもなく、非常に充実した4日間となりました。

今回の視察に際してご協力いただきました降矢様はじめ関係者の皆様には、参加者一同紙面をお借りしまして御礼申し上げます。

イベント情報

月 日	事業名・内容	場 所
2月12日(木)	合同委員会	古泉閣
2月18日(水)	ものづくり技術懇話会	淡路地区
3月4日(水)	正副会長会議	神戸市産業振興センター
3月24日(火)	第3回理事会	ホテルオークラ神戸

会員交流懇親会風景



豪華賞品



物産展



懇親会場



工業会事業紹介パネル

ご入会・セミナー・講演会・研修
などのお問合せ・お申込みは…



公益社団法人 兵庫工業会

本 部 〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター 3 階
TEL 078(361)5667 / FAX 078(371)4336
Eメールアドレス mail@hyogo-ia.or.jp
URL http://www.hyogo-ia.or.jp

神戸事務所 〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター 3 階
TEL 078(361)5667 / FAX 078(371)4336

姫路事務所 〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる 3 階
TEL 079(223)8230 / FAX 079(223)8231